

あかるいまち 21

No.1652 2024年5月11日
組合員活動推進課 082-532-1264

	5月	2024年度
組合員ふやし	22人	147人
出資金ふやし	334万円	1,276万円
純増	△59万円	△59万円

大腸がん検診の大切さを改めて実感！



4月15日（月）に「大腸がん検診月間スタート集会」を開催し、20名の方がご参加くださいました。福島生協病院健診センターの杉原正晃医師を講師に、『がん検診とがん予防』について学習講演を受けました。早期の大腸がんは無症状のため油断しやすいこと。便潜血チェックは自分で手軽にでき、他のがん検診に比べて安価であること。2日間連続検査で検出率が良いこと。再検査となったら精密検査を受け、医師とよく相談しながら治療していくことなどを話されました。生活習慣とがん予防については、喫煙・飲酒・肥満など杉原医師の自戒をこめたユーモアあふれるお話もありました。今回の学習会を開催するにあたり募集していた事前質問について、外科的な内容のものへは当日資料の中に回答があり、内科的な内容のものへは直接回答され、当日の質問も何件かありました。

亀本理事が閉会挨拶の中で、大腸がんの検査・治療を経験され現在元気にお仕事をされていると話されました。私も毎年大腸がんチェックを受けていますが、改めて大事なことだと思いました。

記・健康づくり委員

「あんしんセンターコープ五日市」見学 ～中区北支部～

4月17日（水）に看多機学習会に参加した9名で見学に行きました。当日は職員さんの実地研修をされている中、まちづくり推進課の東さんの案内で、宿泊の部屋、調理場、トイレ、浴室など細かな工夫や配慮されていることを説明していただきながら見学させていただきました。その後ソロンえにして高さの違う椅子の中から自分に合った椅子に座り、質問をしたり、コーヒーを飲んだりして、リラックスさせていただきました。

皆さんの感想は「新しい施設で気持ちがいいね」「トイレが広く、木の香りがするね」「檜のお風呂に入りたいね」「利用は無理かもしれないが、自分の目で見られて良かった」など、とても有意義な見学会になりました。 記・浅井美智子支部長

